

平成十九年度春号

曹青 かわらばん

平成19年3月12日
山口県曹青青年会
会長 末益 泰輝

会員にとっては
貴重で大変有意
義な研修となり
ました。
参加者十一名。

月例研修「声明研修」報告

去る十月二十日一教区玄済寺さまを
会場に月例研修「声明研修」を開催。

講師には佐賀県普恩寺金子謙三老師
をお招きし、歎仏会を中心に声明を
研修しました。受講した会員一人一人が
実際に自分なりのお唱えをして、
老師が感じられた所を個人個人に
ご指導いただいたり、また葬儀での



称名遶匝でお唱
えする「清浄法身
毘盧舎那仏・・・」
等の節をご講義
いただきました。
四時間半に渡り
研修させていただきましたが、
これまでキチン
と節を学ぶ機会
が少なかつた

平成十八年度禅文化学林九州大会報告

九州大会報告

去る十一月十三日から十四日の両日、
福岡市にて開催されました。

今私たちがすべきことをテーマに、
初日は安国寺専門僧堂を会場として
第一部にNHK解説委員・山崎登氏の
基調講演「災害と防災の現場から」と
題したご講演をいただきました。
自然災害と防災の取材を二十年くらい
やってこられた氏は、地震はどこでも
起こりうることであり台風や集中豪雨
も軽く受け止めるべきではなく、
地域の防災力を高めていざという時の
為に備えなければならぬことを強調
された上で、お寺が地域のリーダー
として防災を担ってもらいたいと
訴えられました。

翌二日目の第二部は、会場を
アークホテル博多ロイヤルに移し

「サンタピアップみやぎボランティア
会」「防災寺古屋」等、各地の防災活動



報告がされました。その後、パネ
リストを招き
「大衆教化の
接点を求めて」と
題した意見交換
会が開かれ、人々
の繋がりが一番
大事であり、自分
から踏み出す
一歩が新たなご縁を生み横に繋がって
いくのだという貴重なご意見を
いただきました。

また全曹青IT委員会より、災害活動
時の利便性も兼ねたホームページ
「般若」 <http://www.sousei.gr.jp/> と
携帯サイト「全曹青メニュー」の
活用報告がありましたので、この機会に
携帯にご登録をお願い致します。

HP 全曹青
イラスト集より



携帯版のアドレス
は最後の頁をご覧
下さい。

第二十九回中国曹洞宗青年会 鳥取大会報告

去る十一月二十一日から二十二日の二日間に亘り「第二十九回中国曹洞宗青年会鳥取大会」が米子市皆生温泉「皆生グランドホテル天水」を会場に開催されました。

「寺院の将来はどうなる？今、再生をかけて」をメインテーマに掲げ、第一日目は慶應義塾大学商学部教授・中島隆信先生に「経済学的視点からみたお寺の将来像」と題して寺院を市場経済という視点から考察していただき、つづいて鎌倉新書月刊『仏事』副編集長・薄井秀夫先生に「お寺はどこに行くー仏教が目指すお寺ー」と題して先生が取材された寺院の中



中から興味深い活動例を紹介していただきました。第二日目には「寺院の現状と課題」をテーマに中島先生、薄井先生、中国管区青年会長五名をパネリストに

迎えデイスカッションが行われ、事前に管区青年会に依頼したアンケート結果をもとに討論していただきました。

両先生より子どもの頃から宗教に触れさせることの重要性和寺報をもっと活用すべきであるというご提言をいただきました大会の幕が閉じられました。参加者百二名。

心の大学講座 (寺庭婦人セミナー併催) 報告

去る一月十六日三教区真福寺さまを会場に開催。講師にはシャンテイ山口代表 角直彦老師、事務局長 佐伯昭夫氏をお招きし「ボランティアの歩み」と題してご講義いただきました。まず角 代表よりシャンテイ山口のこれまでの経緯や青年会との繋がりをお話しいただき、つづいて藤田和彦前々山口曹青会長より直接現地に入り現地パヤオとの関わりを持った経緯等、その当時の理念をお話しいただきました。また佐伯昭夫 事務局長よりセーンサイ村の幼稚園の建設・運営等これまで何をやって、どのようになってきたのか、そしてこれからの展望としてエコトイレの設置を推進することに

よって、村が綺麗になり、衛生観念を身につけて村人を病気から守る事が出来るという環境衛生推進事業についてお話しいただきました。



日本の農家の智恵である肥だめの原理を応用した「タイ・パヤオ式自然循環浄化法」のミニチュア模型

諸先輩方のこれまでの苦勞や思いを学ぶことが出来たのと同時に、参加者の皆さんにとっては、これからの支援に必要なことは何かということを考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

このエコトイレが軌道にのって一つの事業として成り立ち、寮を

卒業した子ども達が運営していつてくれるような、自立出来る未来が来ることを切に願ひ、これからも山口曹青はタイ山岳少数民族教育支援活動をして参りますので、今後とも皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研修のお昼には、本格タイカレーをいただき、和やかな雰囲気です。

参加者二十一名。

*エコトイレの詳細については
シャンティ山口HPのニュースレター
第五十三号をご覧ください。

<http://www.kvision.ne.jp/~shanti>

タイ・シャンティ寮訪問報告

三月にシャンティ寮を卒業する学生をお祝いすることを軸に、去る三月五日〜十日までの日程でタイを訪問致しました。

参加者八名（正会員五名、寺族三名）

五日のお昼に福岡空港を出発。昨年九月に新しく開港したスワンナプーム国際空港を経由し、チェンマイへ到着。夕食後、寺族の皆様のご協力を得てクラフトの一部を選定して頂きました。翌日、シャンティ寮へ向けて出発し、

夕方に寮到着。その日の夜、卒業生をお祝いする会が開かれました。今年度卒業生は十二名。記念品を末益会長より贈呈し、



喜納昌吉の「花」を参加者一同で唄いました。

六年間の寮生活、泣きたい時も笑いたい時もあつたことと

思います。この先も、泣きたい時には素直に泣いて、笑いたい時には素直に笑い、自分に正直に心の花を咲かせて、いつの日か在寮生の希望の花として咲いてもらいたいという願ひを唄に込めて伝えました。

また昨年より寮にはエコトイレが



設置されています。

現在、寮には四十八名が共同生活をしていますが、不特定多数の半公衆トイレは初めての設置だそうです。今のところ順調に

稼働しているようで今後の経過に期待が持てました。

まだ寮を訪れたことの無い方は、来年は是非シャンティ寮の旅にご参加下さいませ。

タイ山岳少数民族・ミャンマー難民教育支援事業ご協力の御礼

去る十月十九日、一教区法明院二十六世藤田良基東堂老師のご遷化にあたり、ご住職 藤田和彦老師よりご会葬頂きました皆様のご香資の一部をタイ山岳少数民族・ミャンマー難民教育支援へとご寄付賜りました。衷心よりお礼申し上げます。

この紙面をお借りし、お礼のご報告とさせていただきます。

合掌

シャンティ山口「モンの人々」写真展開催中
秋吉台ギャラリー「写創蔵」（しゃくら）
美祿郡美東町赤字下鳴2664-6
にて三月三十一日まで開催中！
休館日 毎週水、木曜日
開館時間 午前十一時〜午後四時まで
*待ち合わせ・交流などふれあいの場として
ご利用いただけます。

○托鉢

十二月 六日(水) 下関市

101、452円

十二月二十三日(土) 周南市

49、013円

周南の托鉢には可愛い徒弟の皆さんが参加してくれました。



寒い中ありがとうございます。
ごぞいました。

*徒弟の皆さんの
ご参加お待ちしております
おります。



*全曹青HP
イラスト集より

【タイ山岳民族教育支援 募金クラフト販売状況】

平成十九年二月十七日(土)

四教区心の大学

クラフト 75、700円

募 金 43、240円

中陰年回早見表のご案内

全曹青HP「般若」の新コンテンツで
中陰年回早見表が作成されました。
命日を入力すると中陰や百回忌までの
年回法要の日程が表示されます。
携帯からもアクセスすることが出来ま
すので是非ご利用ください。

【QRコード】



*直接入力の場合は

[http://www.sousei.gr.jp/mobile/
index.htm](http://www.sousei.gr.jp/mobile/index.htm)

今後の行事ご案内

平成十九年度総会

日時 四月十三日(金)

午後四時～総会

午後六時～懇親会及び
初老祝賀会

場所 周南市 青山

会費 初老祝賀会(懇親会)

10,000円

初老祝賀会(懇親会・宿泊込み)

15,000円

*同封の葉書にて四月五日(木)

までに出欠をお知らせ下さい。

お問い合わせ先

山口県曹洞宗青年会事務局

〒752-0935

下関市長府松小田中町9-4 福昌寺内

電話・FAX 0832-45-0054

